

佐渡市移住手引き

take
free

佐渡島 ぐらし

Contents

- P1 佐渡ってこんな島
- P3 移住者インタビュー
- P7 相談窓口
- P8 定住支援
- P9 移住までのステップ
- P10 Q&A

ち
よ
う
ど

い
い
感
じ
の

ゆ
る
さ
と
広
さ

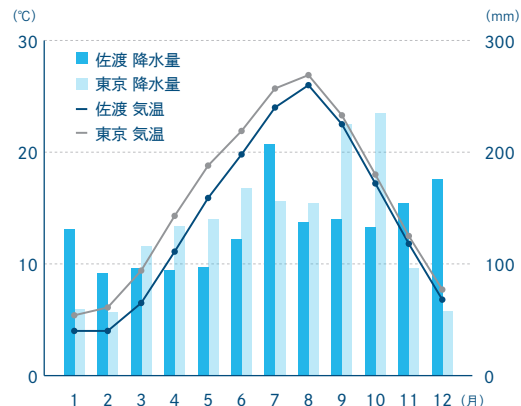


気候

佐渡は赤道から暖かい海水を運んでくる対馬暖流の影響によって、気温は本土（新潟市）に比べて夏は1〜2℃低く、冬は氷点下になる日は数日程度と言われています。

年間平均気温 14.3℃
年間平均降水量 1684.3mm
年間平均降雪量 13.5cm

（2011〜2020年の10年間）



（出典：気象庁 過去の気象データ10年分を抜粋）

暮らしも遊びも充実してます！

佐渡では培われた伝統や、恵まれた自然環境を生かして多くの行事やアクティビティが活発に行われています！趣味を楽しみながら、佐渡で楽しく生活しませんか？

行事等

スポーツイベント…トライアスロン、トキマラソン、ロングライド、オープンウォータースイミング
伝統芸能…佐渡おけさ、薪能、鬼太鼓
祭りイベント…アースセレブレーション、寒ぶり大漁祭り、など

特産品

おけさ柿、コシヒカリ、寒ブリ、日本酒、佐渡牛、など

遊び・アクティビティ・趣味

登山、SUP、カヤック、釣り、温泉、サウナ、スキー、スノボ、海水浴、スノーケリング、ダイビング、キャンプ、ゴルフ、サイクリング、など

家賃相場

1K〜2DK
3〜5万円

多くの場合、駐車場が1台分込みになっています。空き家はたくさんありますが、改修が必要だったり、残置物の除去があるため、借りるのに少しハードルがあるかも。

最低賃金

新潟県
985円

（2024年10月現在）

面積

855.7 km²

実は全国の離島の中でも沖縄本島を除くと一番大きい島なんです。

東京都23区の約1.4倍

人口

48,383人

（2024年9月30日現在）

移住者数

572人

（2023年度）

40歳未満
313人

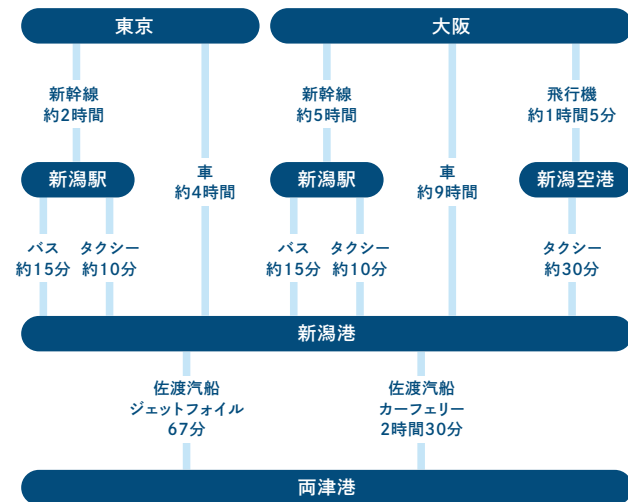


佐渡って
こんな島



アクセス
島へ渡る船は現在ふたつの港から出ています。新潟港まで来るのはとてもアクセスが良いので、好きな交通手段を選んで佐渡へ渡りましょう！

（小木〜直江津航路の期間：3月〜11月中旬）



佐渡島民カードを利用すれば、佐渡汽船の島民割引きっぷが利用できとってもお得！

Profile
01 いしかわ かなこ
石川 加奈子さん

年齢 35歳
2022年 新潟市からUターン
前の仕事 接客販売員
今の仕事 IT企業 人事・総務



地元で叶える
新しいキャリアと
暮らしの可能性

佐渡にUターンしようと思ったきっかけ

これといった大きなきっかけというより、色んな事が重なりました。コロナ禍で接客業が難しくなったときにこれからのキャリアも考え転職活動を始めました。新潟市内と佐渡で探していたところ

ろ、今までに佐渡になかった仕事に興味を持ち、これから高齢になる両親の近くにいたいという思い佐渡へUターンしました。

佐渡での就職活動

情報収集に苦労しました。大手就職サイトへの掲載もなく、ハローワーク掲載の会社もHPがなかったり会社のことがわかりにくかったりしました。佐渡Uターンインフォメーションセンターのインスタも参考にしました。今の会社はエンジニア研修生としての募集があり、佐渡で今までなかった仕事に興味を持ちました。現在は社員も増え、人事総務のポジションも佐渡に必要になりその業務をしています。

佐渡に戻ってよかったこと・困ったこと

とにかく海鮮が安くておいしい！家族が近くにいる安心感もある

佐渡にUターンしようと思ったきっかけ

2020年4月に東京で就職しました。コロナ禍で、フルタイムの営業活動になり、同僚や友達とも会えなくなりました。思い描いたような東京生活ができなくなり、誰のために働いているのかを考えるようになった結果、「地元佐渡のために働こう」と思い、2021年に東京からUターンしました。

佐渡での就職活動

佐渡Uターンインフォメーションセンターの企業紹介のチラシを見て「こういう企業が佐渡にあるんだ」と初めて知りました。社長と直接出会い、佐渡への熱い想いや取り組みに共感し就職しました。就職活動期間は1か月ほどで、スムーズに決まりました。

佐渡だから出来たと思うこと

人との繋がりがとても濃い土地

し、地元なので暮らしの勝手がわかることも多いです。反面、美容室や病院などネットで予約できることが当たり前だった都会の暮らしに慣れてしまつて、まだアナログな佐渡に不便さも感じています。

佐渡で楽しんでいること

釣りをまた始めました。同僚には移住者も多く、佐渡暮らしを楽しみたい人もいるのでみんなと釣りを楽しんでいます。

これから挑戦したいこと

私が学生時代のときよりも、進出企業が多数入り、新しい風が入ってきました。開放的になってきて色々な可能性が出てきたと思います。弊社でも佐渡の高校生へプログラミング講習をしたり、ビジネス力をつける事業もしています。移住者や進出企業、高校生などを佐渡の地元企業につないで「佐渡でもできる！」を実現していきたいです。

です。新しいことややってみたいこととの経験者や達人にすぐ繋がります。現でできることがたくさんあります。スノーモービルや山菜採り、釣り、山登りなどを楽しんでいます。

昔と違って面白いと思うこと

特に職業柄、佐渡の食材を扱うことが多いのですが、四季の移り変わりが食べ物の旬を通して感じられることが楽しいです。子どものころにはわからなかった魅力が再発見しています。

利用した制度
補助金など

若者定住引越費用補助金

※補助金をご希望の際は最新情報をご確認下さい。
(問い合わせ) 移住交流推進課
TEL: 0259-67-7153

Profile
02 い しょ かえで
井所 楓さん

年齢 26歳
2021年 東京からUターン
前の仕事 IT企業 営業
今の仕事 お米の卸売・佐渡物産小売企業



趣味
ジョギング

さど暮らしサポーター



← さど暮らしサポーターについてはコチラ

地元で見つけた
豊かな暮らしと新しい自分

Profile
03かじはら よし え
梶原 由恵さん

年齢 45歳

2014年 神戸市から1ターン

前の仕事 事務職

今の仕事 カルム農園 柿（ベビーパーシモン）野菜・
佐渡産スパイス好きだから続けられる
佐渡での農業ライフ佐渡に移住しようと思った
きっかけ

「安心安全な食」に興味があり、職業訓練所の農業科で学びました。農業を仕事にしていこうと、土地を探していたところ、父の故郷でもある佐渡に興味が出てきました。農業を中心に農家体験や農家民宿などもしたかったので、色んな可能性のある佐渡に決めました。

佐渡での暮らし

移住してから、島内でも色々な場所に住みました。同じ佐渡でも土地によって違うこともあり、その違いに戸惑ったりすることもあります。が、基本的には好きな農業を仕事にすることができ、楽しく暮らしています。人の縁や土地の縁に恵まれ、今は羽茂に落ち着きました。

佐渡で苦労したこと

その時によって悩みは違いますが、移住してすぐは0からのスタートなので、「揃える」ことが大変でした。冬の装備、農業機械、車などなど。最初は畑も条件のいい場所を見つけるのも大変でした。人間関係にも悩むことはありますが、救われたこともたくさんあります。苦勞したことはその時々によってありますが、10年経っても佐渡にいますので、全体を通してみると気に入った暮らしができています。

佐渡で楽しんでいること

縁が広がって島内の飲食店にカルム農園の商品を使っていたいたり、一緒にイベントをしたりするのが楽しいです。思わぬアイデアやコラボが生まれたり、横の広がり意識して農業を楽しんでいます。生活のすべてが農業に繋がることですが、好きなことを仕事にしているので楽しんでいます。

これから挑戦したいこと

カルム農園の自主製品を増やして島内外のイベントで販売する事と、農業体験の受け入れを増やして、農業や佐渡の魅力を知ってもらいたいことです！

利用した制度
補助金など佐渡市農業次世代
人材投資資金（当時）

※補助金をご希望の際は
最新情報をご確認下さい。
（問い合わせ）農業政策課
TEL：0259-63-5117

Profile
04ほりば えり せ な
堀場 英理さん、世絆さん

年齢 45歳、8歳

2023年 東京から1ターン

前の仕事 会社員

今の仕事 会社員（リモートワーク）

きっかけはYouTuber
鷺崎で築く地域との繋がり離島留学しようと思った
きっかけ

子どもが島発の人気YouTuberの大ファンで夏休みに初佐渡旅行をし、海など自然が豊かで、食べ物も美味しくていい経験ができました。東京に戻った後、子どもが「佐渡に住みたい！」と、連日言うようになり、移住を視野

に、調べたところ離島留学を知りました。11月の学校説明会に再度来島。地域の方が子どもたちをよく知っているという学校を取り巻く環境にも魅力を感じました。

佐渡での暮らし

ゆっくり時間が流れ、地域との関わりが深いです。農業体験として、保護者や生徒が地域の方から米作りを教わり収穫を楽しんでいます。近所に大型店がなく、週1回買い出しをしますが、ネットショッピングで済むことも多く特別不便さは感じていません。病院が遠いことが少し心配ですが、近くに消防署があるのでいざという時には大丈夫じゃないかと思っています。

休日の遊び方

海など外でのびのび遊ぶ時間は以前より圧倒的に多くなりました。冬は室内で遊ぶことが多いです。入学当時は人見知りがありましたが、今は我が家が子ども

離島留学までの流れ

2023年 8月	佐渡へ旅行
2023年11月	説明会
2023年12月	入学手続



← 内海府小中学校に
ついてはコチラ

こんな方におすすめ

自然の知恵を地域の方々から学びたいという気持ちがある方にはおすすめです！先生方だけではなく、保護者も地域の方と一緒に学校と子どもたちを支えます。みんなが主体的に動かなければいけないので、地域活動が忙しく感じると思いますが。人との会話や地域行事に顔を出すことを楽しめる方にはとてもいい経験が出来ますよ。



＼移住者の居場所をつくり、孤独にさせないために／

移住者定着支援を強化しています



令和6年度 SUI 交流会カレンダー

4月14日(日)	ボードゲームの会
4月27日(土)	ボルダリングの会
5月11日(土)	親子体操教室
5月25日(土)	Potluck!@ゲストハウス華屋
6月8日(土)	さかな捌き教室
6月28日(金)	Potluck!@馬川亭
7月13日(土)	おとなのBBQ会
7月25日(木)	ボードゲームの会
9月8日(日)	リンゴ収穫交流会
9月27日(金)	Potluck!@馬川亭
10月5日(土)	モルック交流会
10月19日(土)	ロードバイク講座交流会
11月2日(土)	Potluck!@外海府ユースホテル
11月24日(日)	冬支度!お悩み相談会
12月6日(金)	Potluck!@馬川亭

(2024年12月時点)

SUIが交流会を実施する理由

佐渡Uターンインフォメーションセンター（以下、SUI）が事業を始めた2017年頃と比べると、現在は佐渡そのものを知る手段が増え、求人においても多様な職種＋マッチング力が強化されていると感じています。しかし、移住者の数も増加している一方で、暮らしに馴染めず、島を離れる人も増えています。

人の数も増えてきました。移住が新しいフェーズに入っただけ、SUIは移住者定着支援のために、交流会事業を強化しました。気軽に外出かけしたり、相談したり。SUIでは移住者の不安に寄り添って、友人や交流の輪が広がるきっかけづくりをサポートいたします。

Check!

佐渡Uターンインフォメーションセンター【SUI】

■営業時間 9:00～17:00
■定休日 水・木
■住所 佐渡市栗野江1814-1
■お問い合わせ
TEL: 070-3923-7991
MAIL: sado.uiturn@gmail.com



オンライン相談も可能!

困ったらまずは 佐渡市移住 相談窓口へ

佐渡市移住相談
窓口が一本化!

両津港直結のSADO PORT LOUNGE内に、移住相談窓口が開設されました。窓口を担当するのは佐渡市移住交流推進課の職員です。「この補助金は私でも申請できますか?」「さど暮らし定住体験住宅に住みたいのですが」「親戚から譲り受けた空き家をどうにかしたい!」



などなど、佐渡暮らしや、空き家に関するご相談はなんでもOK。
予約は不要ですが、事前に訪問日時と質問内容を伝えておくことで、より詳しい情報をGETできます。移住検討中の下見の際には、ぜひ一度ここを訪れてみてはいかがでしょうか。

Check!

佐渡市移住相談窓口

佐渡市両津港353番地1 両津南埠頭ビル3F SADO PORT LOUNGE内

■営業時間
9:00～17:00 年中無休（年末年始を除く）

■お問い合わせ
TEL: 080-2596-5371 (9:00～17:00)
MAIL: sado-iju@city.sado.niigata.jp



相談できる内容

- ①補助金制度 ②仕事相談・求人情報 ③就農・農業体験 ④林業 ⑤漁師・漁業 ⑥住まい・空き家 ⑦起業

参考: <https://sadouiturn.com/blog/post-20116>



Potluck!

Potluck（ポットラック）は、参加者がそれぞれお気に入りの一品料理を持ち寄って開く、気軽な交流パーティーです。移住者、地元の方、住んでないけどちょっと佐渡に遊びに来る方...どなたでも大歓迎!予約は不要ですので、お仕事終わりにゆる〜くお立ち寄りください。



親子体操教室

子ども向け屋内施設が少ない佐渡は、保護者の交流機会も少ない!? 地元の体操教室の講師に教わりながら親子でたっぷり運動した後は、保護者だけの座談会を開きました。SUIでは、これからも思いや悩みを共有できる機会の創出を図っていきます。



リンゴ収穫交流会

『さかな捌き教室』に続き、佐渡らしい交流会はいつも大好評!リンゴ収穫交流会では、移住後にりんご農園を継承したオーナーから、佐渡の農業やご自身の移住話を伺いました。



冬支度!お悩み相談会

雪があまり降らない地域から移住された方が佐渡を離れる理由に多いのが、冬の厳しい寒さ!ドヨリお天気に気が滅入ってしまう前に、それぞれどんな対策をしているのか話したり、おすめの冬の過ごし方を共有しました。ボルダリングやボードゲーム交流会も、冬の楽しみを持っていただくためのきっかけづくりです。

Q2

田舎なので都会に比べて 生活費を抑えて暮らせますよね？

家賃は安いですが全体的な物価は高めです。佐渡産の農作物や魚介類などは価格の安いものもありますが、多くの物資は船で運ばれてくるので割高になります。ガソリンなどは本土に比べて10～20円程高く、冬場は光熱費もかさみます。また車の維持費もかかります。

Q1

車は必要ですか？

職場・スーパー・バス停などが近くにある物件を探せば車無し生活は不可能ではないですが、佐渡暮らしを楽しむなら車の所有を強くおすすめします！佐渡の冬は雪が降るので自転車や一輪車での生活には限界があります。

Q3

物件を探していると よく見る「灯油ボイラー」 ってなんですか？

灯油ボイラーとは灯油を燃料としてお湯を沸かしてくれる給湯システムです。ガスに比べてランニングコストが安いというメリットがあります。定期配達をお願いすると足した分だけ支払うサービスもあります。

佐渡島暮らし Q & A

移住相談で多く聞かれる質問を 集めてみました！

Q4

ご近所付き合いは 何から始めたらいいですか？

これから移住する人も不安ですが、迎え入れる地域の方々もどのような人がくるのか不安です。積極的に挨拶したり、自己紹介をしたり、地域のお祭り行事や草刈り活動に参加することから始めましょう。顔なじみになり、つながりを作ることができます。

Q5

インターネット通販は利用できますか？

大手ネット通販サイトの会員だと対象商品は無料で届きます。中には翌日届く商品もありますよ。その他の通販サイトは商品やお店によってまちまちです。離島料金のかからない宅配業者もあります。

Q6

佐渡の銀行事情について 教えてください。

佐渡には都市銀行はありませんが、地方銀行はあります。移住者の多くは新たに口座開設するか、ネットバンクを使うか、現金が必要な場合はコンビニやドラッグストアのATMなどを利用しています。

どんなかんじ？

佐渡移住までの6ステップ

1 目的を確認し、家族と話し合う

移住することだけが目的にならないように、移住後の生活を具体的にイメージしましょう。「なぜ今移住するのか？」「生活で譲れない点はなにか？」一緒に移住する家族や、離れて暮らす家族とよく話し合うことも大切です。船の運航時間や天候の関係で、万が一の時にはすぐに駆け付けられないなどのデメリットもお互いに理解しておく必要があります。



2 ネットやSNSで情報を収集し、現地での下見や移住相談をする

仕事・住まい・補助金について、どんな選択肢があるのか事前調査しましょう。佐渡市移住相談窓口では対面とオンライン相談も行っていますが、生活者目線の佐渡を目で見て肌で感じるために必ず一度下見に来てください。

→ 詳しくはP7 移住相談窓口



気分が落ち込みがちの冬。雪国の経験がない方は冬に来ることはマスト！

3 仕事を探す

佐渡での仕事探しはハローワークが基本ですが、SNS広告で求人している企業も！最近では、島外の企業に所属しリモートワークで働くという方も増えました。農業や漁業、地域おこし協力隊など佐渡ならではの仕事を選ばれる方もいます。



4 住まいを探す

一番確実な方法は地元の不動産屋から探すことです。最初は賃貸物件を借り、時間をかけて住みたい地域、家を見つけるといいと思います。安い古民家はその分改修費がかかります。十分な下調べと貯蓄が必要です。定住体験住宅を利用し、佐渡暮らしを体験しながら住まいを探される方もいらっしゃいます。



5 自動車免許・車を用意する

佐渡は車社会です。路線バスはありますが、都会ほど利便性はよくありません。雪が降り風が強い冬は二輪車生活は現実的ではありません。島内にも教習所がありますが、移住前に取得しておいた方が無難です。



6 移住

佐渡はお互いに協力し合って暮らす地域も多いです。移住したら住む地域の区長さんを紹介してもらい、挨拶に行きましょう。ご近所の挨拶周りはどうしたらよいか、町内会への加入の有無など相談してください。佐渡の方はとても優しいですが、シャイな方もいます。自ら積極的に挨拶したり、地域の草刈りやお祭りに参加するとご近所付き合いがスムーズに進みます。



SADO Island

佐渡島に住もう
移住・定住支援情報はこちら！

